

発注企業動向調査結果

-2019.7-

■調査時点 令和元年6月調査(令和元年6月末時点)

■対象企業 150社

■調査時期 4半期毎(3、6、9、12月末時点)

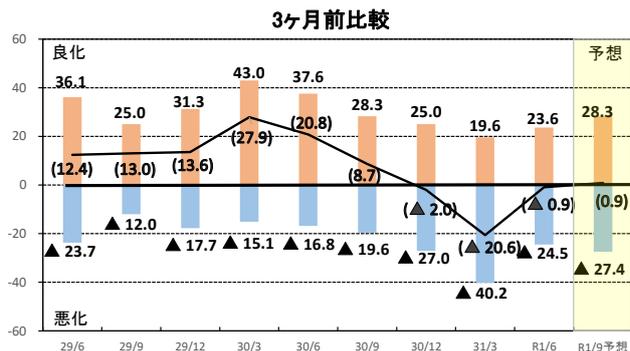
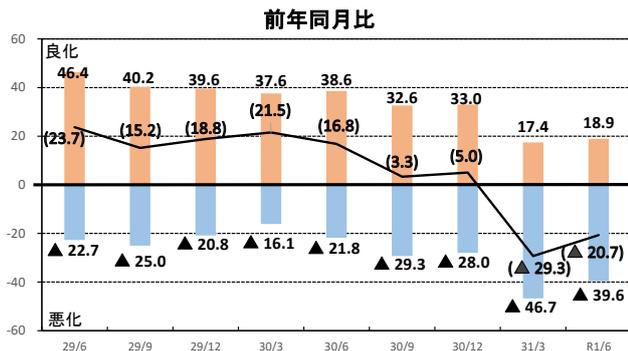
■回答企業106社(回答率:70.67%)

<業種内訳>

プラスチック	12社
鉄鋼・非鉄	11社
金属製品	11社
一般機械器具	18社
電気機器	25社
輸送用機器	17社
精密機器	5社
縫製	7社
計	106社

DI(Diffusion Index)とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値です。

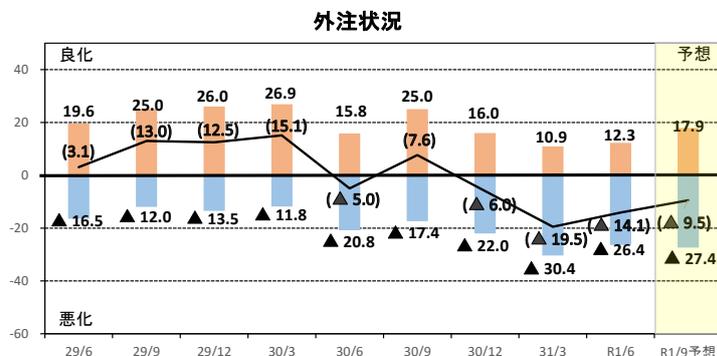
●生産高



	29/6	29/9	29/12	30/3	30/6	30/9	30/12	31/3	R1/6	R1/9予想
前年同月比	23.7	15.2	18.8	21.5	16.8	3.3	5.0	▲29.3	▲20.7	
3ヶ月前比較	12.4	13.0	13.6	27.9	20.8	8.7	▲2.0	▲20.6	▲0.9	0.9

■悪化 回答率
■良化 回答率
— DI値

●外注状況



	29/6	29/9	29/12	30/3	30/6	30/9	30/12	31/3	R1/6	R1/9予想
外注状況	3.1	13.0	12.5	15.1	▲5.0	7.6	▲6.0	▲19.5	▲14.1	▲9.5

■悪化 回答率
■良化 回答率
— DI値

●概要(総合)

- ・生産高(前年同月比)のDIは▲20.7で前回の▲29.3から8.6ポイント増で悪化ながら改善傾向となった。
- ・生産高(3ヶ月前比較)のDIは▲0.9で前回の▲20.6から19.7ポイント増で悪化ながら改善傾向となった。

- ・外注状況(3ヶ月前比較)は▲14.1で前回の▲19.5から5.4ポイント増で改善となった。

- ・3ヶ月後の予想DIは生産高が1.8ポイント増の0.9に改善、外注状況が▲9.5で4.6ポイント増の改善という予想になった。

- ・その他自由意見として、第3四半期から5G通信機器・車載・医療関係が拡大予定である、在庫調整などで受注が減少している、米中・日韓の貿易摩擦問題が不安である、人材不足が深刻化しているという意見が寄せられた。